

施策評価シート《マネジメントシート》

施策名	学校教育の充実			
施策の体系	基本目標	ひとを育むまち	施策の主担当課名	学校教育課
	基本施策	心とからだ育成プロジェクト	関係課名	指導室・学校給食準備室
	施策コード	B-4-2	シート作成者名	岡田公美子

① 施策の現状と課題	<p>現代の子どもたちは社会の変化の激しい時代の中で、遅く生きていく力を身に付けていかなければなりません。そのために、小・中学校では子どもの「確かな学力」や「豊かな心」を育成し、その力が日常生活の中で生かされるよう、様々な体験を積み重ね、自ら学び、考え、行動できるような「生きる力」をもった子どもの育成が重要な課題となってきています。</p> <p>生きる力を育てるには、教科の中で基礎・基本の定着を図り、一人ひとりの個を伸ばす教育を実施していかなければなりません。同時に道徳教育を充実し、豊かな体験を積ませるなど、学校教育全体で心の教育を行うことも不可欠です。一方、現代のように多様な価値観と不確定な時代には、学校は地域や保護者の願いを受け止め、確固とした教育理念を持ち、自主性、自律性、主体性を発揮しながら、学校や地域の特色を生かした教育を推進する必要があります。このため、学校は運営の状況を自ら点検、評価し、地域や保護者に十分な説明責任を果たすなど、信頼される学校づくりをしていかなければなりません。</p> <p>一方、児童生徒の学習、生活の場である学校施設については、老朽化が進行し、維持管理上の懸案事項も多く抱えているのが実情です。また、時代の変化に伴う課題として、トイレ便器の洋式化、温暖化現象による平均気温の上昇に伴う教室環境の改善などが挙げられます。これらのことから、老朽化への対応として、計画的に施設整備を進めていくことが必要となります。</p> <p>行橋市内の学校給食は、京築広域市町村圏事務組合の事業として、昭和49年に第1給食センター、昭和54年に第2給食センターを建設し、実施していますが、両センターとも老朽化が進んでいることから、早急に新センターを建設することが必要です。</p>
	<p>子どもたちの「生きる力」を育むため、学校教育全体で、学力の基礎・基本の定着を図るとともに、一人ひとりの個を伸ばす教育、心の教育の充実を進めます。このため、教職員研修の充実や地域に開かれた信頼される学校づくり、小・中連携教育の充実等を推進します。</p> <p>また、老朽化した学校施設について、計画的な整備を進めるとともに、給食センターを建設し、安全安心な学校給食を提供します。</p>
② 施策の基本方針	<p>子どもたちの「生きる力」を育むため、学校教育全体で、学力の基礎・基本の定着を図るとともに、一人ひとりの個を伸ばす教育、心の教育の充実を進めます。このため、教職員研修の充実や地域に開かれた信頼される学校づくり、小・中連携教育の充実等を推進します。</p> <p>また、老朽化した学校施設について、計画的な整備を進めるとともに、給食センターを建設し、安全安心な学校給食を提供します。</p>

③ 施策の内容 (主要施策)	<p>主要施策名(1) 教育内容の充実</p> <p>「確かな学力」「豊かな心」「逞しい体」の育成を基本方針に、児童生徒の実態を把握し、指導内容・方法の工夫を図ります。</p>
	<p>主要施策名(2) 特色ある教育の推進</p> <p>小・中学校外国語活動の充実により、英語に慣れ親しんだり、積極的に英語を話そうとする児童生徒を育成します。</p>
	<p>主要施策名(3) 教職員研修の充実</p> <p>若年教師や道徳、情報教育等担当者や、生徒指導主事、教務主任等の研修を実施し、教師の資質の向上を図るとともに、指導力向上のため、市独自の研究指定委嘱や教育研究所等の教育研究の充実にも努めます。</p>
	<p>主要施策名(4) 地域に開かれた信頼される学校づくり</p> <p>教育活動の情報提供や、学校の自己点検・評価結果の公表等により、地域に信頼される学校づくりに努めます。また、学校図書館機能を高め、読書・情報センターとしての活用や「地域に開かれた学校図書館」を推進します。</p>
	<p>主要施策名(5) いじめや不登校問題への対応</p> <p>学校生活における悩みの解消を図るため、心の専門家配置や児童生徒相談センター、適応指導教室の充実等、体系的な支援体制を構築し、カウンセリングの充実を図ります。</p>
	<p>主要施策名(6) 特別支援教育・通学区域・就学に関する柔軟な対応</p> <p>個の教育的ニーズに応じた支援ができる体制やシステムづくりに努めます。また、アシスタント・ティーチャーの活用で個別の教育的ニーズへの対応と支援の充実にも努めます。</p> <p>指定学校変更、区域外就学申立申請があった場合、児童生徒の具体的な事情に応じた就学校の変更を引き続き行います。</p>
	<p>主要施策名(7) キャリア教育の充実</p> <p>義務教育段階における系統的・計画的な職業教育の推進を図るとともに、中学校を中心とした職場体験等の活動を通して、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせるキャリア教育を推進し、児童生徒の進路選択能力の向上に努めます。</p>
	<p>主要施策名(8) 小・中一貫教育の推進</p> <p>小・中学校の9年間を見通した教育課程や生徒指導で系統的・連続的な指導を可能にし、児童・生徒の望ましい成長を育む小・中一貫教育を推進します。</p>
	<p>主要施策名(9) 学校施設整備</p> <p>学校施設の耐震化整備を引き続き進めるとともに、老朽化した学校施設について、「行橋市公立学校施設整備総合計画」に基づき、計画的に整備を進めます。</p>
	<p>主要施策名(10) 給食センターの建設及び安全安心な学校給食の提供</p> <p>平成25年度内に給食センターを建設し、安全安心な学校給食を提供するとともに、学校給食を通じた食の指導の充実を図ります。</p>

④ 目標指標	指標名(単位)	過年度実績		評価年度	目標値				達成度の説明(H24年度)
		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
	「夏休み小学生英語教室」参加児童の割合(%)	26.0	26.0	24.0	28.0	30.0	33.0	35.0	前年度と比較して若干下がっているものの、平成24年度より5・6年生における英語活動の授業が必修となり、今後は児童の英語活動への学習意欲が高まっていくものと思われる。
	アシスタント・ティーチャー配置学校数(校)	11	11	13	12	14	16	17	年度中途にアシスタント・ティーチャーを急遽配置した学校があり、結果として配置校数の増加に繋がった。
小・中学校の耐震化率(%)	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	年次計画に沿って、耐震診断を行い、必要に応じて、施工し、81.4%の耐震化率となった。平成25年度で小学校の耐震化が完了することから、平行して中学校耐震化にも着手する。	
	68.5	74.3	81.4	84.3	88.6	94.3	100.0		
「行橋市公立学校施設整備総合計画」に基づいた学校施設整備の進捗率(%)	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	平成23年に作成した「公立学校施設整備総合計画」の実現に向け、平成24年度は、市全体事業との調整のため、耐震事業とセンター建設事業以外の計画着手が翌年度にずれ込んだことから、進捗率は2となった。	
0.0	0.0	2.0	7.0	13.0	19.0	30.0			

⑤ 施策構成 事務事業	事務事業名		事務事業の内容	事業費(人件費込、単位:千円)			優先順位
				H23年度実績値	H24年度実績値	H25年度見込額	
	1	教育委員会一般管理事業	教育委員会の運営費(教育委員4名、教育委員会評価委員3名の報酬他)	4,953	4,765	5,232	17
	2	教育委員会事務局総務一般管理事業	事務局の事務経費(学校教育課職員8名の人件費、各種協議会の経費他)	375,231	7,027	8,510	18
	3	京築広域市町村圏事務組合負担金事業	京築広域市町村圏事務組合で運営する給食センターの運営負担金	239,037	232,566	281,143	19
	4	小学校施設総務管理事業	11小学校の施設総務管理費(消耗品、光熱水費、各種維持管理委託料他)	96,598	88,215	94,250	20
	5	小学校総務運営事業	11小学校の総務運営費(給食補助員、司書等の賃金、備品購入費他)	120,480	97,908	103,356	21
	6	小学校学校図書館電算化事業	学校図書館の図書のデータベース化(2校:行橋小、行橋南小)	770	2,295	4,415	6
	7	小学校補修事業	11小学校の校舎等維持補修工事(校舎補修、サッシ改修他)	17,190	14,050	11,240	22
	8	再編交付金事業(小学校)	11小学校の教室及び図書室の机、いす、10小学校の遊具の更新、防水事業	27,173	54,032	15,395	5
	9	小学校教育振興総務一般管理事業	各種協議会経費、小学校図書館協議会負担金他	463	463	464	23
	10	小学校全国大会出場補助事業	スポーツ、文化・芸術等の全国大会の必要経費の補助	210	210	240	24
	11	小学校耐震改修事業	耐震化工事(延永小・養島小) 評価取得・実施設計(行橋南小・楕形小) 診断(行橋南小)	99,741	115,498	11,180	1
	12	小学校トイレ整備事業	10小学校のトイレ整備(年次計画)	0	0	4,724	3
	13	小学校給食配膳室整備事業	小学校の老朽化した配膳室の計画的整備	0	0	2,530	14
	14	中学校施設総務管理事業	6中学校の施設総務管理費(消耗品、光熱水費、各種維持管理委託料他)	62,852	58,207	70,546	25
	15	中学校総務運営事業	6中学校の総務運営費(給食補助員、司書等の賃金、備品購入費他)	67,246	63,561	63,156	26
	16	中学校図書館電算化事業	学校図書館の図書のデータベース化(2校:仲津中、中京中)	770	1,994	2,104	7
	17	中学校補修事業	6中学校の校舎等維持補修工事	22,082	7,781	10,204	27
18	再編交付金事業(中学校)	6中学校の教室及び図書室の机、いすの更新	15,140	14,022	6,643	9	

5	19	中学校教育振興総務一般管理事業	中学校各種協議会経費、中学校図書館協議会、県中学校文化連盟負担金	1,015	1,015	455	51
	20	中学校全国・九州大会出場補助事業	中体連の全国大会及び九州大会等の出場経費の補助	706	946	830	52
	21	中学校生徒対外競技大会出場補助事業	公式戦対外試合への出場費用の補助	1,080	1,080	1,080	53
	22	中学校体育連盟補助事業	行橋市中学校体育連盟が主催する大会運営の補助	880	880	880	54
	23	仲津中学校整備事業	老朽化した仲津中学校校舎の整備	0	0	24,440	4
	24	中学校耐震改修事業	6中学校の耐震改修	0	0	15,730	2
	25	行橋市給食センター建設事務局事業	給食センター建設委員会等各種委員会を運営するための事務的経費	7,136	21,279	163,150	16
	26	行橋市給食センター建設事業	給食センター建設工事費他	151,151	174,611	1,609,891	15
	27	義務教育施設災害復旧事業	台風や落雷による校舎の破損、大雨による施設の漏水等の災害復旧費	0	0	1,752	55
	28	教育委員会所管施設設計工事管理事業	教育委員会所管公共施設の維持管理及び新規建設のための設計、工事管理業務	6,300	4,900	4,200	8
	29	教育委員会事務局学務一般管理事業	教育委員会事務局の学務的経費	721	853	861	41
	30	幼稚園就園奨励費補助事業	就園児の保護者への経済的負担を軽減するための補助	84,634	84,810	101,793	10
	31	私立幼稚園育成補助事業	私立幼稚園教育の充実及び振興を図るための補助	600	600	600	44
	32	市奨学金貸付事業	経済的な理由により就学困難な者に対し学費の一部を貸付、援助する経費	5,170	4,120	5,650	37
	33	小学校施設学務管理事業	市立小学校の施設学務管理費(鼻鏡、耳鏡等の医療機器業務委託ほか)	882	955	978	35
	34	小学校学務運営事業	市立小学校の学務運営事業費(児童・教職員の健康診断、学校医委託ほか)	13,408	13,232	14,065	29
	35	小学校就学援助事業	経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対する援助費	38,828	41,427	44,089	18
	36	小学校教育振興学務一般管理事業	小学校学務関係各種負担金等経費(学校保健会、日本スポーツ振興負担金)	3,747	3,684	3,659	33
	37	小学校特別支援教育就学奨励費補助事業	特別支援学校に就学する児童の保護者の経済的負担を軽減するための経費	935	1,285	1,525	39
	38	児童観劇補助事業(小学校)	家庭の経済的負担軽減、文化教育の振興、児童の感性を育てるための経費	1,396	1,371	1,369	46
	39	中学校施設学務管理事業	市立中学校施設学務管理費(鼻鏡、耳鏡等の医療機器業務委託ほか)	482	477	480	36
	40	中学校学務運営事業	中学校の学務運営事業費(生徒・教職員の健康診断、学校医委託ほか)	7,329	7,560	7,981	30
	41	中学校就学援助事業	経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対する援助費	36,680	35,682	40,634	12
	42	中学校教育振興学務一般管理事業	中学校学務関係各種負担金等経費(学校保健会、日本スポーツ振興負担金)	2,097	1,856	1,908	34
	43	中学校特別支援教育就学奨励費補助事業	特別支援学校に就学する生徒の保護者の経済的負担を軽減するための経費	688	1,161	1,381	40
	44	生徒観劇補助事業(中学校)	家庭の経済的負担軽減、文化教育の振興、生徒の感性を育てるための経費	671	660	710	47
45	教育指導一般管理事業	教育相談員、AT等の賃金、各種教育研修負担金、小中学校教育補助金	33,892	38,818	39,360	28	
46	小中学校コンピューター事業	小中学校にコンピューター等を設置し、情報教育向上を図るための経費	51,618	77,087	77,097	11	

施策構成
事務事業

5	47	スクールアドバイザー事業	特別な支援を必要とする子どもや、保護者等に指導助言のための経費	1,430	3,768	4,740	38
	48	プロジェクトA事業	問題行動を起こす児童・生徒の健全育成のための経費	0	0	36	49
	49	放課後質問教室事業	児童生徒の学力の定着を図るための経費	2,488	2,346	2,783	43
	50	人権教育事業	小中学校における人権教育の推進を図るための経費	1,352	1,268	1,411	45
	51	武道授業奨励事業	中学校における武道実施の講師に対する謝礼	72	110	31	50
	52	部活動外部指導者活用事業	運動部活動と地域社会との連携を促進するための指導者に対する報償	1,468	1,018	1,551	48
	53	語学指導事業	児童生徒の語学力向上を図るためのALTの賃金ほか	17,713	20,528	20,664	31
	54	中学校海外体験学習事業	豊かな国際性を身につけるため国際交流に参加する生徒のための補助	2,500	1,300	2,450	42
	55	適応指導教育事業	不登校状況にある児童・生徒の学校復帰のための援助及び指導業務	5,826	5,718	7,360	32
	56						

施策構成
事務事業

6	<p>施策全体の今後の方針と展望 (主要部長の意見)</p>	<p>「学校教育の充実」という施策は、その評価を指数で表すことが大変難しい施策である。そういった中、平成24年度の評価において、市全体事業との調整により、目標値が予定を下回った事業もあったが、いずれの事業も喫緊に解決すべき課題に対応するための事業であることから、引き続き、事業の予算化、実現に取り組んでいく。</p>
---	------------------------------------	--

7	<p>総合計画審議会からの意見及び指摘事項等</p>	<p>子どもが正しく学び、豊かな心をもって成長していくためには欠かせない施策であると考えている。現代社会は変化の波が早く大きいため、子どもがどんな状況になっても迷うことなく、しっかりと自立できるように育てていくことが重要であると思う。この施策の中でも多くの取組みを実施しているようであるが、様々な要因でなかなか上手くいっていないものも見受けられる。特に全国的にも問題となっている『いじめ問題』に対して、教育委員会の充実を図るなど、重点的な取組みが求められる。 しかしながら、耐震改修事業やトイレの改良事業等、直接児童、生徒に関わる事業については積極的に取り組まれているようなので、感謝するとともに、早急な完成をお願いする。 いずれにしても、今後の日本を担っていく子どもの育成に直接関係し、非常に重要な取組みばかりであると思うので、今後も継続して目標達成に向けて進んでほしい。</p>
---	----------------------------	---

8	<p>施策の最終方針 (市長の意見)</p>	<p>社会問題となっているいじめ問題に係る未然防止策については、「福岡県いじめ問題総合対策」に基づき、各学校では、「いじめ問題対策委員会」を設置し、「いじめ問題対応年間指導計画」によりいじめの未然防止といじめの早期発見・解消を図る努力がなされており、子どもの心に響く指導の充実が期待される。教育委員会では、児童生徒相談センター職員により、電話等による相談や学校訪問による気になる子どもの把握が行われ、いじめ等の未然防止に向けた取組が行われており、継続的な取り組みが期待される。 また、いじめへの対応策としては、各学校では、「いじめ問題危機管理マニュアル」が作成され、マニュアルに基づいた取組が位置づけられ、教育委員会では、「いじめ問題に係る危機管理体制」が構築され、「いじめ問題対策会議」を開く等、いじめ問題に即座に対応する手順が示されており、組織的な対応が望まれる。 設備投資も含め、児童・生徒の学習環境の充実に努めていく。</p>
---	----------------------------	---